

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

|      |                    |     |      |    |      |    |      |
|------|--------------------|-----|------|----|------|----|------|
| 教科   | 理科                 | 科目  | 生物探究 | 学年 | 第3学年 | 類型 | Ⅱ型文系 |
| 単位数  | 2単位                | 教科書 |      |    |      |    |      |
| 補助教材 | リードLight生物基礎（数研出版） |     |      |    |      |    |      |

|      |   |
|------|---|
| 学習目標 | 既習の生物現象について、発展的な学習を通して高度な研究方法や知識を身につけさせる。また、過去の生物実験の事例研究や問題演習を通して科学的な考え方や態度を養う。 |
|------|---|

| 学期      | 月   | 単元  | 学習内容・単元の目標   | 定期<br>考查                 |
|---------|-----|---|--|--------------------------|
| 1<br>学期 | 4月  | 序章 顕微鏡の使い方                                | 顕微鏡の使い方やマイクロメーターの使い方について学習し、実際に使いこなせるようにする。  | 中間<br>考查                 |
|         | 5月  | 1. 生物の特徴                                  | 生物の多様性と共通性について理解し、生物が代謝によってエネルギーを取り出していることを学習する。   |                          |
|         | 6月  | 2. 遺伝子とのはたらき                              | 遺伝情報はDNAの塩基配列にあることを学び、転写と翻訳の概要からタンパク質の合成について学習する。  |                          |
|         | 7月  | 3. 生物の体内環境                                | 体内環境を一定に保つために、循環系、腎臓と肝臓、自律神経系と内分泌系、免疫で行われる調節について学習する。  |                          |
| 2<br>学期 | 8月  | 4. 植生の多様性と分布<br><br>5. 生態系とその保全<br><br>演習 | 植生や、遷移のしくみについて学び、地球上のバイオームの分布について、気温と降水量に着目しながら学習する。生態系の成り立ちや、物質循環について学び、人間の活動が生態系のバランスに影響を与えていることを学習する。 | 中間<br>考查<br><br>期末<br>考查 |
|         | 9月  |   |  |                          |
|         | 10月 |   |  |                          |
|         | 11月 |   |  |                          |
|         | 12月 |   |  |                          |
| 3<br>学期 | 1月  | 演習  |  | 学年<br>末<br>考<br>査        |
|         | 2月  |   |  |                          |
|         | 3月  |   |  |                          |

|       |  |
|-------|--|
| 学習の方法 | 日々の授業において基本的な概念や法則を理解していくことが大切です。図を利用しながら生物や生物現象を理解し、基本的な知識については何度も復習しながら身につけることが必要です。生物に興味を持ち、日常生活や環境との関連を考えながら学習に取り組んでみましょう。 |
|-------|--|

| 評価の観点 | ① 関心・意欲・態度  | ② 思考・判断・表現  | ③ 観察・実験の技能   | ④ 知識・理解                                   | ⑤ |
|-------|---|---|--|---|---|
|       | 自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。  | 自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通理して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 | 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの科過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。 | 自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 |   |
| 評価方法  | 評価の観点を踏まえ、定期考查の得点と平常点から総合的に評価を行う。<br>平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・小テスト・実験レポート・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。 |   |  |   |   |